



2026年度10月入学 ディプロマプログラム フェイズ1 学生募集要項

日本プロセスワークセンター

プログラム名称 プロセスワーク ディプロマプログラム フェイズ1

プログラム主催者 一般社団法人 日本プロセスワークセンター

ディプロマプログラムは IAPOP（国際プロセス指向心理学協会）の基準に基づいたディプロメイト（認定プロセスワーカー）養成課程となっており、前半部分に当たるフェイズ1と、後半のフェイズ2から成り立っています

プログラムの目的

- プロセスワークの基礎的な哲学・理論・スキルなどについて理解し、見立てに基づいて基礎的なアプローチを試みることができるようになる。
- 自分の「あり方（メタスキル）」・「ランク」・「エッジ」についての気づきを得る。

フェイズ1の特徴

- 基礎コースの「プロセスワーク（PW）を体験する」から、「プロセスワーク（PW）を使う」ための実践的な内容へ。
- セミナーに加えて、個人セッションやスーパービジョンなどの個人課題に取り組みながら、プロセスワークの実践の経験を積んでいきます。
- 参加しやすいオンラインセミナーに加えて、対面セミナーでは実際に身体を動かしながらワークやファシリテーションを学んでいきます。

プログラムの期間 1～3年程度

- 1年目の必修セミナーは、2026年10月から2027年7月に開催します（2年目以降の受講も可能です）。
- 必修セミナーは最短で1年で受講完了できるよう構成されており、フェイズ1全体として1～3年程度で修了できる構成です。ご自身の学びのプロセスに合わせて、1年毎の学生登録料をお支払いいただくことで、原則として最長5年まで在籍延長することが可能です（休学した場合には休学期間最長1年間を含め最長5年）。
- 学生登録期間は1年毎の（10月1日から翌年9月末まで）更新制です。

応募資格

日本プロセスワークセンター主催のプロセスワーク基礎コースを修了した方、または同コースを2026年度春期に修了予定の方。

プログラム内容【修了要件】

1) セミナー受講

1-1) 必修セミナー 【全 10 科目 110 時間の受講完了必須のこと】

<オンライン必修セミナー5 科目>

- ① シグナルアウェアネス＆ムーブメントワーク＆ボディワーク（オンライン）
- ② インナーワーク 2（オンライン）
- ③ 夢のワーク 2（オンライン）
- ④ 変性・極限意識状態のワーク 2（オンライン）
- ⑤ 関係性のワーク＆ワールドワーク（オンライン）

<対面必修セミナー5 科目> （※会場は都内を予定）

- ① ムーブメント 2（対面）
- ② ボディワーク 2（対面）
- ③ インナーワーク＆夢のワーク＆変性・極限意識状態のワーク（対面）
- ④ 関係性のワーク 2（対面）
- ⑤ ワールドワーク 2（対面）

1-2) 選択必修セミナー 【1 科目 12 時間以上】

次の 4 科目《インテンシブ LSV セミナー、セカンドトレーニング、エッジワーク、オウンコンフレクト》から 1 科目以上を選択受講のこと（いずれも 2 日間、原則対面開催予定）
(※フェイズ 2 修了までの間には、全科目的履修が必要となります)

1-3) 自由選択セミナー 【2 科目 24 時間以上】

日本プロセスワークセンターが開催するセミナー（中間試験対策セミナーなど）、または外部機関であっても認定プロセスワークディプロメイトによるセミナーであれば単位認定の対象となります。

2) ファカルティ（教員）とのセッションやミーティング

2-1) 個人セッション 【修了までに計 40 時間以上かつ年間 10 時間以上】

ファカルティからメインセラピスト 1 名を選び、個人セッションを受けます。

1 セッションの料金はファカルティによって異なります。

2-2) アドバイザーミーティング 【各年に 3 回】

ご自身の方向性に沿って学習を進めていくために、ファカルティと学びのプランを考えるミーティングです。アドバイザーには、メインセラピストとは違うファカルティを 1 名選びます。

2-3) 個人ライブ・スーパービジョン 【修了までに計 20 時間以上】

クライアント役の学生と、スーパーバイザーの前で実際にセッションを行うこと。ワークのスキルを実践的に学んでいきます。

3) ピアグループによる学び

トライアド【各年 8 回以上】※ 1 回 2~3 時間程度を目安とする
学生同士による自主勉強会。3 人一組を基本とし、定期的に学びの復習やワークの練習をして、関係性のワークを実践します。

4) フェイズ1修了レポート

【形式・文字数不問／修了年の規定期日までにアドバイザー担当ファカルティ承認済のレポートを提出し、修了式で発表のこと。】

(テーマの一例)

- ・フェイズ 1 における自己変容の経過
- ・その他プロセスワークに関する個人的なテーマを探求したもの

プログラム費用 （支払時期および金額）（入学準備～修了までの費用） ※金額はすべて税込

A 入学前プロセス

「夢のセッション」セッション料 2 回分（または 3 回分）：24,000 円（または 36,000 円）

B 入学時納入金：380,000 円

* 入学時一括または 4 回までの分割支払いが可能です。詳細は P.5 「入学申込手続きの流れ（入学時納入金の支払方法及び期日）」をご覧ください。

(内訳)

- 学生登録料（1 年目分）として 60,000 円
- セミナー受講料：必修セミナー 10 科目（上記プログラム内容 1-1）受講料として 320,000 円

C 学籍更新時：60,000 円（1 年毎の支払）

※修了までの在籍年数は人によって異なります（最長 5 年）

D セミナー受講料：選択セミナー：102,000 円～

上記プログラム内容のうち、「1-2) 選択必修セミナーおよび 1-3) 自由選択セミナー」（P.2）に該当するセミナーを受講する際の受講料 ⇒ セミナー受講の都度お支払いいただきます

- 選択必修セミナー 1 科目の受講料 34,000 円
- 自由選択セミナー 2 科目の受講料 68,000 円～
- 学生登録期間中は、当センター主催のセミナーを学生料金にて受講できます。

E ファカルティ（教員）とのセッション料：

上記プログラム内容のうち、「2) ファカルティ（教員）とのセッション・ミーティング」（P.2）を実

施する際のセッション料 ⇒セッションの都度お支払いいただきます

※修了要件の時間数は修了に必要な最低時間数であり、ご自身の学びのプロセスとニーズに応じて、修了までに実施される実際のセッション数は人により異なります。また1セッションの料金はファカルティによって異なります。

- 2-1) 個人セッション（目安） 年間 120,000円～ 修了までの計 480,000円～
- 2-2) アドバイザーミーティング 1回 12,000円／年間 36,000円
- 2-3) 個人ライブ・スーパービジョン（目安） 修了までに計 240,000円～

※上記プログラム内容のうち、「3) ピアグループによる学び」は当センターへ支払う費用は発生しません。

※上記プログラム内容のうち、「4) フェイズ1修了レポート」完成までのプロセスのために行うファカルティとのセッションは都度セッション料をお支払いください。（個人セッションまたはアドバイザーミーティングの実施時間数に含めることも可）

★3年在籍の場合、入学から修了までの費用総額の目安：1,430,000円～

（フェイズ1入学前プロセス「夢のセッション料」は含みません）

（ディプロマプログラム・フェイズ2へ進む場合の進学試験費用は含みません）

入学申込み手続きの流れ

※重要：ディプロマプログラム・フェイズ1入学をお考えの方は、以下の手続きに入る以前に、基礎コース内の個人セッションやアドバイザーミーティング等で事前にファカルティにご相談されることをお勧めします。

▼プロセス1. 2026年7月1日（水）～8月31日（月）まで：

夢のセッションでの「入学へのドリーミング」の確認

- 当センターのファカルティの中から2名を選び、ご自身で「夢のセッション」を申し込み、夢のセッションを受けてください。
- 夢のセッション内でご自身とファカルティの双方で、入学へのドリーミングか確認（夢=無意識もコースへの入学を示唆・支援していると納得）できましたら、ファカルティに推薦状の提出を依頼してください。
- 夢のセッションにかかる料金は24,000円（セッション2回分/税込）です。セッション前日までに、下記よりチケット購入してください。（料金は1回ごとの支払い、2回分まとめての

2026 年度 10 月入学 ディプロマプログラム フェイズ1 学生募集要項

日本プロセスワークセンター

支払い、いずれも可能です)

<https://dreaming-pw-2026.peatix.com>

- ファカルティ一覧は、下記よりご覧ください。各ファカルティの連絡先・得意分野などが掲載されています。

<https://jpwc.or.jp/about/faculty/>

★ファカルティ 2 名との夢のセッションで入学へのドリーミングが確認でき、推薦状提出依頼を完了された方は、プロセス 2 に進んでください。

▼プロセス 2. 2026 年 9 月 20 日（日）まで：入学申込み締切（入学申込は 7 月 20 日より可能です）

▽**入学申込**：当センター ウェブサイト <https://jpwc.or.jp/>（右サイドボタン）「募集要項」ページより【プロセスワーク ディプロマプログラム フェイズ 1】の申込フォームを送信してください。

▼プロセス 3. 2026 年 9 月 30 日（水）までに着金のこと：入学時納入金振込期日と入学確定

入学手続き案内および納入金支払通知書が届きましたら、上記期日までにお振込みください。

（＊分割お振込みの場合は初回納入期日となります）

◎お振込みが確認できました時点で「入学確定」となります。入学確定後、入学案内一式をメールにてお届けいたします。

入学申込手続きの流れ（入学時納入金の支払方法及び期日）

▽入学時納入金の支払方法：銀行振込（一括または 4 回までの分割支払が可能です）

* クレジットカードでのお支払いはお受けしておりません。

▽期日

一括または分割第 1 回目：2026 年 9 月 30 日

（分割支払の場合）

第 2 回目：2026 年 12 月 30 日／第 3 回目：2027 年 3 月 31 日／第 4 回目：2027 年 6 月 30 日

* 回数均等割額に事務手数料として 1,000 円／回を加算した金額をお振込みください。

（金額はお申込み後に届く支払通知書にてご確認ください）

* 最終期日は 2 回分割の場合は上記第 2 回目、同様に 3 回分割は第 3 回目、4 回分割は第 4 回目となります。

【夢のセッションに関する補足】

●夢のセッションの目的

「プロセスワークを学ぶことが自分の道であること」について、一次プロセス・二次プロセスとともに、ファカルティと確認していきます。

●夢のセッションで扱われる代表的なトピック（一例）

- ・プロセスワークの学びを深めることと学びのスタイルについて
- ・ディプロマプログラム・フェイズ1での学びにおけるタイミングと時間的・経済的リソースについて

●その他留意事項

*夢のセッションでディプロマプログラム・フェイズ1入学へのドリーミングを確認できた場合には、**ご自身でセッションを行ったファカルティに対し、推薦状の送付を依頼していただくことが必要です**
（推薦状の送付依頼はセッション実施後、1週間以内に行ってください。セッション実施日が申込み期日まで1週間未満の場合にはこの限りではありません。期日までに申込み完了するよう、ご自身で手配ください）。

*ディプロマプログラム・フェイズ1の申込みのためには、**JPWC ファカルティ 2名からの推薦状**が必要です。

*JPWC ファカルティ 2名と夢のセッションを行い、もしどちらか一方のセッションにおいて「ディプロマプログラム・フェイズ1入学へのドリーミングが確認できない」との結論に至った場合、ご自分が希望すれば、別の（3人目の）ファカルティと夢のセッションを行うことができます。

（2人のファカルティとの夢のセッションにおいて、「ディプロマプログラム・フェイズ1へのドリーミングが確認できない」との結論に至った場合、以降の 2026 年 10 月期ディプロマプログラム・フェイズ1入学プロセスを進めることはできません）

- （3人目のファカルティと夢のセッションを行う場合は、セッション前日までに下記より追加チケットを購入してください。<https://dreaming-pw-2026.peatix.com>

以上

お問い合わせ	一般社団法人日本プロセスワークセンター／フィールドサポート部門 E-mail: entry@jpwc.or.jp
--------	---